

『みんなの田舎』 から ご報告

空き家対策で始めた『みんなの田舎』、なんとか2年経ちました
 まだまだですが、やっとすこし格好がついてきたかなあ～？



畑が少し賑やかになりました

お芋掘り体験が出来るようになり
 一畝オーナーの募集も始めました



夏休みには 体験ボランティア!

鴻巣市社会福祉協議会の募集で、
 小中高校生が来て、畑仕事を手伝
 ってくれました



元気を
 もらえます



サロン活動を始めました

介護予防のために、月1回最後の
 日曜日に軽体操や脳トレと、手芸
 やおしゃべりを楽しんでいます



自動販売機を設置しました

少し派手な黄色い自動販売機です
 これを目印にきてくれたらと思っ
 ています



蕎麦打ち教室は盛況です

年越し蕎麦を手打ちしました
 ワイワイ楽しくて美味しく最高!



雨水タンクが出来ました!



チョット
 エコです

パンとお豆腐の委託販売

水曜日には障害をもつ仲間達が
 作ったパンとお豆腐を、土曜日
 には“ひかるパン”を販売します

みんなの田舎
 体験型農園 minna no inaka

〒365-0011 鴻巣市新井 437 番地

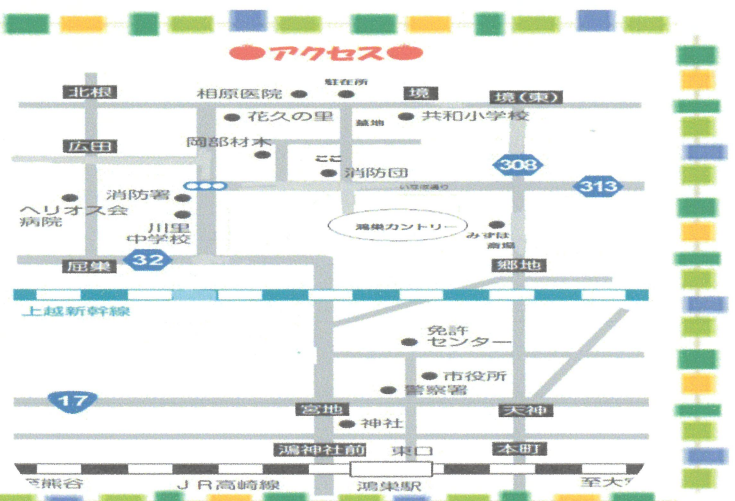
問合せ先 : 070-5593-8402

<http://www.minnanoinaka.com>

JR 鴻巣駅東口から

フラワー号 川里循環バス(左回り)で

共和小学校前 下車 徒歩 5分



人はやっぱり優しい

穏やかに晴れた日にはシルバーカーを押してきてくれるおばあさんがいます。畑のわきの道を通りながら、声をかけて行く人もいます。「おはよう！」とか、「今日はいい日だね」とか挨拶をして、たわいもないおしゃべりをするのが楽しみになってきました。

何もしなければ、誰かが訪ねてきてくれることもなければ、気軽に声をかけてももらえなかっただろうと思うと『みんなの田舎』の看板をあげたことに意味があるように感じています。

好奇心は元気の素

「明日はどんな天気だろうか？」がとても気になるようになりました。ぼんやりとテレビを見ていても、農業の話や自然の話等に食いつけるようになりました。花が咲いたとか、日が長くなったとか、季節の変化も間近かに感じられます。

興味を持てることがあるということのありがたさでしょうか、少し心が元気になったみたいです。

農園 2 年目の気持ち・・・毎日何かしら発見しています

小さな自然はおもしろい

雑草の茂みにキジの巣があったり、可愛い花が咲いていたり、畑の中にはびっくりがあって一人で作業していても寂しくはありません。

大切に育てたスイカを食べられたり可笑しな形の大根ができたりとがっかりの連続でもありますが、そんな事件(?)も笑い話になります。

小さな畑での自然との駆け引きは、まるでゲームのようです。

料理っていろいろ...

ナスやキュウリや梅や杏・・・、沢山とれたからと言って、持ってきてくれるので、「これをどうしようか？」とワクワクします。訪ねてくる人に差し上げたり、友人に届けたりしているとその人なりの料理の仕方がきけて、なるほどと思ったり、さすがと感心したりします。

野菜や木の実等をやりとりしながら、農家の知恵や、料理上手のわざなども交換できます。

フキや筍を茹でてから皮をむくか？ 皮をむいてから茹でるか？と、話の種にもなります。台所に立つのがちょっと楽しくなりました。

みんなの田舎

渡邊 かつえ

メール：katatumuri365@yahoo.co.jp

住所：鴻巣市新井 437 番地

電話：090-3536-4115

※ 水・土・日曜 10 時～16 時にお待ちしています (来る前にはお電話下さい)